

アプリケーションカタログ ヘアカラー液中の過酸化水素の定量

関連業界	:	化粧品、石鹼
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸化還元滴定
関連規格		

1. 概要

ヘアカラー液中の過酸化水素の定量は、試料に純水と6mol/L 硫酸溶液を加えて加熱し試料を溶解させた後、電位差滴定法により0.02mol/L 過マンガン酸カリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。過マンガン酸カリウム溶液の滴定量から過酸化水素の濃度を算出します。

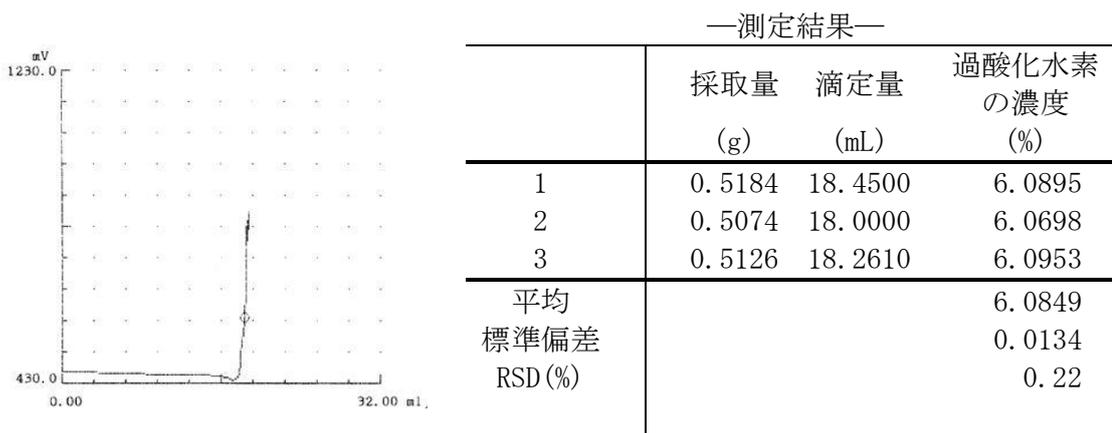
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア STD-）
電極	:	白金電極、セラミック形比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.02mol/L (0.1N) 過マンガン酸カリウム溶液 (f=1.006)
添加試薬	:	純水, 6mol/L 硫酸溶液

4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>